

CASIO®**5468*JA****取扱説明書****5468**

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

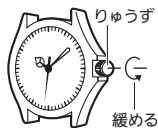
ご使用になる前に

りゅうずがねじ込み式の製品は

製品によっては、りゅうずがねじ込み式になっているものがあります。時刻合わせなどの操作をする場合は、りゅうずを反時計回りに回し、ネジを緩めてからりゅうずを引いてください（無理に引っ張らないでください）。

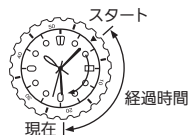
なお、りゅうずのネジを緩めた状態では防水機能を保てません。時刻合わせなどが終わったら、必ずりゅうずのネジを締めてください。

締めるときは、りゅうずを軽く押しながらねじ込んでください。




回転ベゼルのついている製品は


回転ベゼルを回して▼マークを分針に合わせて、その位置をスタートとして経過時間を知ることができます。




安全上のご注意

絵表示について 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

 **警告**

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

 **注意****お手入れについて**

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
 - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
 - ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
 - 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
 - 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

**ご使用にあたって**

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

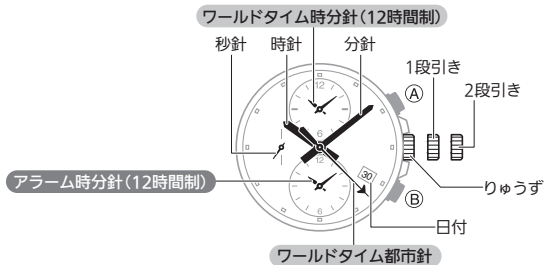
時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

ご使用になる前に.....	表紙裏面
りゅうずがねじ込み式の製品は.....	表紙裏面
回転ベゼルのついている製品は.....	表紙裏面
安全上のご注意.....	1
各部の名称.....	7
時刻を合わせる.....	8
日付を合わせる.....	11
ワールドタイムを見る.....	12
アラームを使う.....	13
アラームをセットして鳴らすには.....	13
セットしたアラームをキャンセルするには.....	14
アラームの音を聴いてみるには.....	14
電池の交換時期のお知らせ.....	15
動きがおかしいときは (全体のリセット).....	16
製品仕様.....	17

ご使用上の注意.....	18
お手入れについて.....	22
電池交換について.....	23
金属バンドの駒詰めについて.....	23
UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....	24
都市コード一覧表.....	25

各部の名称



ワールドタイム

- ワールドタイム都市針で選んだ都市の時刻を、ワールドタイム時分針で表示します。

アラーム

- アラームオン時はアラームをセットした時刻、オフ時は現在の時刻を表示します。

参考

- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

時刻を合わせる

いずれかの針の時刻が正しくないときは、下記の手順で合わせてください。

✓重要

- 時刻を合わせるときは必ず全部の針を合わせてください。特定の針のみを合わせると、他の針とずれてしまいます。

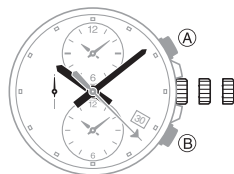
① 秒針が12時位置のときりゅうずを2段引きます。

- 針が止まります。

② りゅうずを回して、時針と分針を合わせます。

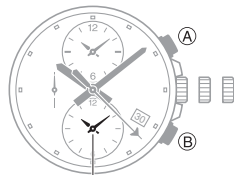
- 現在の時刻よりも数分後^{*}に合わせてください。
^{*}この先の手順8で運針を再開しますので、それまでにかかる時間を考慮して数分後に合わせます。
- 午前と午後を間違えないように合わせてください。夜の12時をまたぐときに日付が切り替わります。
- 合わせたい時刻より4～5分進めてから、逆に戻して合わせてください。

例：10時08分に合わせた場合



③ ②ボタンを押して、アラーム時分針を中央の時針・分針と同じ位置に合わせます。

- アラーム時分針には午前・午後の区別はありません。
- ②ボタンを押し続けると、針を早送りできます。



10時08分

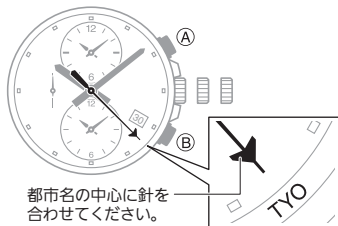
4 ① ボタンを約2秒間押し続けます。

- ワールドタイム都市針が1回転します。

5 ② ボタンを押して、ワールドタイム都市針を現在地と同じタイムゾーン(時差)の都市に合わせます。

- ② ボタンを押し続けると、針を早送りできます。
- 都市とタイムゾーンについては、24ページ「UTC(協定世界時)とタイムゾーン」、25ページ「都市コード一覧表」をご覧ください。

例：東京に合わせた場合

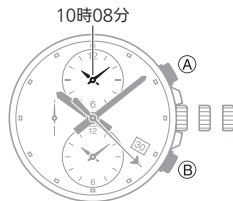


6 ① ボタンを約2秒間押し続けます。

- ワールドタイム時計が2回転します。

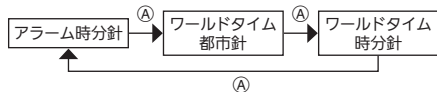
7 ② ボタンを押して、ワールドタイム時分針を中央の時針・分針と同じ時刻に合わせます。

- ② ボタンを押し続けると、針を早送りできます。



参考

- ① ボタンを約2秒間押し続けるごとに、合わせる針を下記のように切り替えることができます。



- ⑧ 手順2で合わせた時刻(この例では10時08分)
になったら、りゅうずを戻します。
- 針が通常どおり動きはじめます。

日付を合わせる

- ① りゅうずを1段引きます。
- ② りゅうずを右に回して日付を合わせます。
- ③ りゅうずを戻します。

参考

- 日付は31日制です。日数が異なる月には修正してください。
- 午後9時から午前1時の間には日付合わせをしないでください。正確に切り替わらない場合があります。

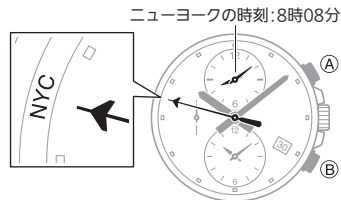
ワールドタイムを見る

世界 24 都市（24 タイムゾーン）の時刻を知ることができます。

✔重要

- ワールドタイム時分針に午前・午後の区別はありません。
 - ワールドタイムをお使いになる前に以下を確認してください。
 - りゅうずが押し込まれている。
 - 「時刻を合わせる」の手順 7（9 ページ）で、ワールドタイム都市針と時分針が正しく合わせられている。
- **Ⓐ**または**Ⓑ**ボタンを押して、時刻を知りたい都市（タイムゾーン）にワールドタイム都市針を合わせます。
- 合わせた都市の時刻がワールドタイム時分針で表示されます。
 - ボタンを押し続けると、早送り（**Ⓐ**）・早戻し（**Ⓑ**）します。
 - 都市とタイムゾーンについては、24 ページ「UTC（協定世界時）とタイムゾーン」、25 ページ「都市コード一覧表」をご覧ください。

例：ニューヨークに合わせた場合



アラームを使う

セットした時刻になると、20秒間のアラーム音でお知らせします（ワンタイムアラーム）。今から11時間59分後までの範囲で、1分単位でセットできます。

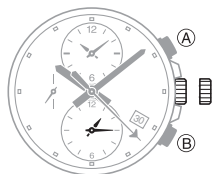
✔重要

- お使いになる前に以下を確認してください。
 - 「時刻を合わせる」の手順3（8ページ）で、アラーム時分針が正しく合わせられている。

アラームをセットして鳴らすには

- ① りゅうずを1段引きます。
- ② ㊸ ボタンを押して、鳴らしたい時刻にアラーム時分針を合わせます。
 - アラーム時分針には午前・午後の区別はありません。
 - ㊹ ボタンを押し続けると、針を早送りできます。

例：1時15分に合わせた場合

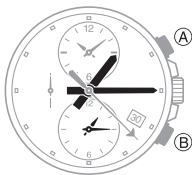


③ りゅうずを戻します。

- セットが完了し、アラームオンになります。
- セット時刻を修正したいときは、手順1～3をやりなおしてください。

④ セットした時刻になるとアラーム音が鳴ります。

- アラーム音を途中で止めるには、**Ⓐ** または **Ⓑ** ボタンを押します。
- アラーム音が鳴り終わるとセットが解除され（アラームオフ）、以降アラーム時分針は現在の時刻を表示します。



セットしたアラームをキャンセルするには

- ① りゅうずを1段引きます。
- ② **Ⓑ** ボタンを押し続けて、アラーム時分針を早送りします。
 - 現在の時刻までくると早送りが止まりますので、ボタンを離してください。

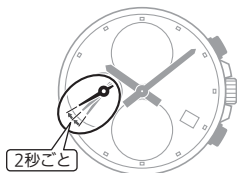
- ③ りゅうずを戻します。

アラームの音を聴いてみるには

- ① りゅうずを1段引きます。
- ② **Ⓐ** ボタンを2秒以上押し続けます。
 - 押している間、アラーム音が鳴り続けます。
- ③ りゅうずを戻します。

電池の交換時期のお知らせ

電池が消耗してくると、秒針が2秒ごとに動いてお知らせします。すみやかに電池を交換してください。



- 電池を交換した直後には、全体のリセット（16 ページ）をしてください。

動きがおかしいときは（全体のリセット）

針の動きや設定などが正常でない場合、あるいは電池を交換した直後には、時計全体をリセットしてください。

- ① りゅうずを2段引きます。
- ② ③ボタンを押しながら④ボタンを押し、そのまま約3秒間押し続けます。
 - アラーム時分針が少し動いたらボタンを離してください。
- ③ 時刻を合わせなおします(8ページ)。
- ④ りゅうずを戻します。

製品仕様

精 度 : 平均月差± 20 秒

ワールドタイム : 世界 24 都市 (24 タイムゾーン) の
機 能 時刻を 12 時間制で表示

アラーム機能 : ワンタイムアラーム
アラーム数 1
アラーム音 20 秒間

使 用 電 池 : SR927W 1 個 (電池別途販売)

持 続 時 間 : 約 3 年
(アラーム音 20 秒間/日使用した
場合)

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ぶたに表記	日常生活用防水	日常生活用強化防水		
		「BAR」表記無し	5気圧防水 5BAR	10気圧防水 10BAR	20気圧防水 20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
 - 防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつかけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/BABY-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれら含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくとし色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起すことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押ししたりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）を「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

■最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点で時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

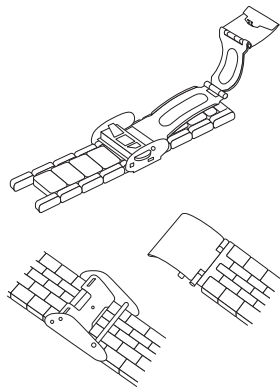
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

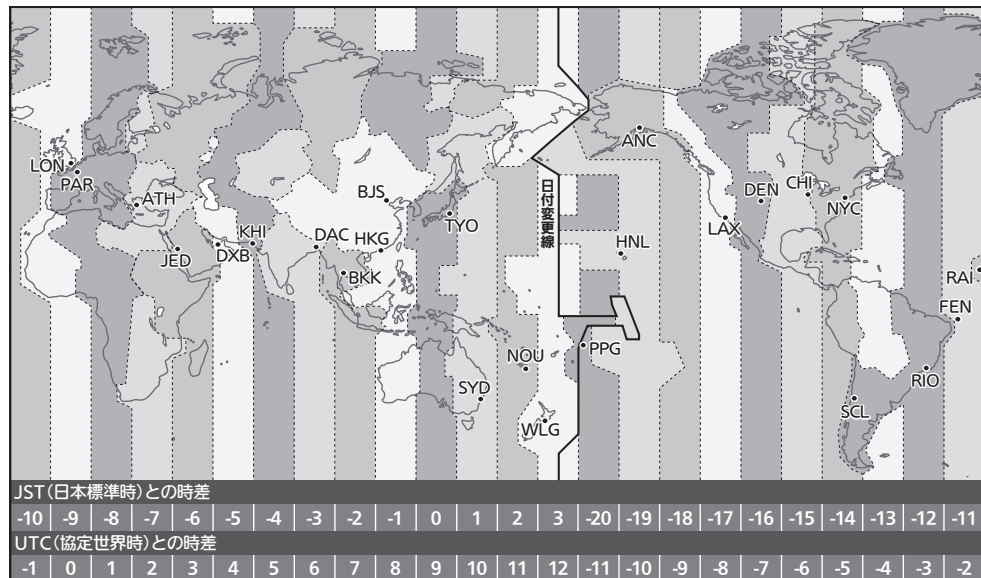
※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

(例)



UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選んでください。
例：大阪（タイムゾーン+9）で使うときは、同じタイムゾーンの都市コード「TYO」（東京）を選ぶ。
- 使用場所がサマータイム期間中の場合は、本来の都市コードより1時間早いタイムゾーンの都市コードを選んでください。
例：サマータイム期間中のニューヨーク（タイムゾーン-5）で使用する場合は、タイムゾーンが-4の都市コード「SCL」（サンティアゴ）を選ぶ。

コード		タイムゾーン (UTCとの時差)	都市名
LONDON	LON	0	ロンドン
PARIS	PAR	+1	パリ
ATHENS	ATH	+2	アテネ
JEDDAH	JED	+3	ジェッダ
DUBAI	DXB	+4	ドバイ
KARACHI	KHI	+5	カラチ
DHAKA	DAC	+6	ダッカ
BANGKOK	BKK	+7	バンコク
HONG KONG/ BEIJING*	HKG/ BJS*	+8	香港 / 北京*
TOKYO	TYO	+9	東京
SYDNEY	SYD	+10	シドニー
NOUMEA	NOU	+11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	+12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	-11	パゴパゴ
HONOLULU	HNL	-10	ホノルル
ANCHORAGE	ANC	-9	アンカレッジ

都市コード一覧表

コード		タイムゾーン (UTCとの時差)	都市名
LOS ANGELES	LAX	- 8	ロサンゼルス
DENVER	DEN	- 7	デンバー
CHICAGO	CHI	- 6	シカゴ
NEW YORK	NYC	- 5	ニューヨーク
SANTIAGO**	SCL	- 4	サンティアゴ
RIO DE JANEIRO	RIO	- 3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	- 2	フェルナンド・ デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	- 1	プライア

* 製品により、香港または北京のいずれかになります。

** 2016年1月現在、サンティアゴの時差は「- 3」に変更されていますが本機では対応していません。「時差 - 4 の地域」としてご使用ください。

参考

- この表は、本機の都市コードの一覧です。